

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
4	民生・児童委員費	健康福祉部生活福祉課

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	民生委員法により設置される民生委員は、現在、高齢者、障害者、子ども、生活困窮など、あらゆる福祉的な課題に対応し、地域住民からの相談対応や支援を行っている。市では、民生委員の推薦、委嘱等に関する事務を行うとともに、民生委員・児童委員協議会や関係団体に対して負担金・補助金を支出することにより、民生委員・児童委員の活動を支援し、もって、西東京市の地域福祉の推進に寄与することを目的とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業の概要	職員の業務内容	
	○民生委員・児童委員の推薦に関する事務 ○民生委員児童委員に関する事務 ○民生委員・児童委員協議会に関する事務 ○全国民生員児童員連合会への負担金 ○東京都民生児童委員連合会への負担金 ○西東京市民生委員児童委員協議会への補助金の交付 ・補助対象者：西東京市民生委員児童委員協議会 ・補助金額：1,826千円 ・補助対象経費：協議会運営事業費 地区協議会活動事業費 部会等活動事業費	○民生委員推薦会の会議開催及び民生委員候補者の推薦事務 ○民生委員・児童委員の謝金の支払いに関する事務 ○民生委員児童委員協議会の会議の開催支援ほか協議会の運営支援 ○補助金の支出に係る事務	
事業開始時期	合併以前	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)			18,828	19,870	20,629
財源内訳	国庫支出金・都支出金	千円	15,855	16,285	17,564	17,564
	地方債					
	その他 ()					
	一般財源		2,973	3,585	3,065	2,729
所要人員(B)	人	1.2	1.4	1.2	1.2	
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	9,173	10,441	9,194	9,502	
臨時職員賃金等(C')	千円	0	0	0	0	
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	28,001	30,311	29,823	29,795	
単位当たりコスト(E)=(D)/()	千円	203	226	213	-	

評価指標	指標名		単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	①相談件数	実績値	件	1,929	1,564	2,108	
②現任委員数	実績値	名	138	134	140		
《指標とした数値変化に対する要因分析など》 ①年度ごとの相談件数の推移は平年並みである。平成28年度は一斉改選の年度に当たることによる件数の減。 ②西東京市における委員定数147人に対する充足率は改善傾向にある。平成28年度は一斉改選の年度に当たることによる減。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	民生委員・児童委員について：「名前も内容も知っている」「名前を知っており、内容も少しは知っている」を合わせて、57.4%である。 ※第4期地域福祉計画策定に係る市民アンケート(平成29年度実施)より	
	他団体のサービス水準との比較 (平均値との比較、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	近隣5市で補助金を交付している自治体は西東京市を含め3団体。また、補助金を交付していない自治体においても、研修に参加する際のバスの借上げなど、補助とは違った形での支援を行っている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	民生委員の特徴である地域住民と同じ立場での相談対応という機能については他にはない。

【一次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	高い	地域に根差した相談・支援を担い、重要な役割を果たしている。
事業の必要性	高い	地域に根差した相談・支援を担い、重要な役割を果たしている。
実施主体の妥当性	適正	市が直接実施すべき事業である。
事業(補助)の対象	適正	協議会の事業運営のために必要な費用を補助するものであり、適切である。
事業(補助)の内容	適正	他市と比較しても平均的な水準である。
受益者負担	適正	受益者負担を求めるものではない。
事業コスト	普通	他市と比較しても平均的な水準である。
業務負担	普通	事務負担相応の事業効果を得ている。
一次評価	今後の実施に向けた方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	民生委員・児童委員は、国の制度として長い歴史を有し、地域における課題を抱えた住民の相談支援を行っており、住民の認知度も高く信頼も厚い。奉仕的な精神に基づき活動するボランティアであるが、市は、地域のために活動をする民生委員・児童委員に対して、継続的に支援していく必要がある。	

【二次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	高い	地域に根差した相談・支援を担い、重要な役割を果たしている。
事業の必要性	高い	地域に根差した相談・支援を担い、重要な役割を果たしている。
実施主体の妥当性	適正	市が直接実施すべき事業である。
事業(補助)の対象	課題有	補助対象経費等について精査する必要がある。
事業(補助)の内容	適正	補助内容としては他市同様に標準的なものであり適正と考える。
受益者負担	適正	受益者負担を求めるものではない。
事業コスト	普通	他市と比較しても平均的な水準である。
業務負担	普通	事務負担相応の事業効果を得ている。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	民生・児童委員は地域に根差した相談・支援の実施という重要な役割を担っており、引き続き支援していく必要がある。事業費も平均的な水準にあると考えるが、会議開催に伴う経費や民生委員児童委員協議会補助金における補助対象経費などの細かな点について、他自治体の補助内容等を検証し、見直しを図る必要があると考える。	

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--